

日本保育園保健協議会
生涯研修システム

平成 23 年度 全国研修会 (第 7 回)

保育園における事故予防・安全対策

—リスクマネジメント・システムの構築に向けて—

テキスト



日本保育園保健協議会

2011 年 5 月 15 日 (日)

東京慈恵会医科大学 中央講堂 (東京・新橋)

会頭：帆足 英一

第7回全国研修会会頭を引き受けて

ほあし子どものこころクリニック院長

(日本保育園保健協議会学術部長)

帆足 英一

日本保育園保健協議会生涯研修システムによる第7回全国研修会の会頭をお引き受けするに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

東北大震災後の2カ月後というまだ混乱期にあるところで開催することにためらいをもちつつも、震災の有無にかぎらず保育は常に前進していくことが求められており、予定通り開催させていただくことにいたしました。被災されました方々には心よりお見舞いを申し上げます。

今回の全国研修会のテーマは「保育園における事故予防・安全対策—リスクマネジメント・システムの構築に向けて—」ですが、保育園のリスクマネジメントは、2008年に改定が行われた保育所保育指針（厚生労働大臣告示）でも改めて指摘されているところであり、日本保育園保健協議会では、園児にとって基本的な権利ともいえる「安心・安全」を提供するための究極的なリスクマネジメント・システムを構築しようとしております。

まず、招待講演として、厚生労働省保育指導専門官である丸山 裕美子氏に保育所保育指針と事故予防対策の重要性についてご講演をいただきます。

基調講演では、保育園における事故予防・安全対策—リスクマネジメント・システムの構築のめざすところを具体的にお話する予定ですが、全国規模での各園におけるヒヤリ・ハット事例をリアルタイムで集積、分析し、その対策を図っていくというものです。

講演1では、寺町 東子弁護士から、事故が発生した際の法律的な知識と対応について、具体的なお提言をいただく予定となっております。事故はあってはならぬもの、まして事故紛争（訴訟）は是非とも避けたいものですが、事故そのものがもたらす法律的な知識は、紛争解決のためにも役立つご講演を期待しています。

講演2では、岡部 信彦（国立感染症研究所感染症情報センター長）先生から、保育所における感染症リスクへの対策と対応についてご講演をいただきます。世界的にも日本でも小児の感染症のトップとしてご活躍されているお立場から、集団保育における感染症対策についてリスクマネジメントの視点からお話をいただく予定です。

講演3では、海老澤 元宏（国立相模原病院アレルギー性疾患研究部長）先生から、食事アレルギーリスクへの対策と対応を中心に、具体的なお講演をいただく予定です。協議会の「保育園におけるアレルギー対応の手引き」を編集する際に中心的なブレインとしてご尽力いただいた先生です。

講演Ⅱ・Ⅲにおいては、各々現場サイドからの指定発言が予定されております。そのための討議時間も予定されており、フロアからのご発言も期待しております。

この研修会が、日本における保育保健の一層の発展に向けて貢献することができることを願っております。

プログラム

9 : 20 ~ 9 : 30 開会式

9 : 30 ~ 10 : 00

座長 帆足 英一

招待講演 保育所保育指針からみた安全管理…………… 3
丸山裕美子 (厚生労働省保育指導専門官)

10 : 00 ~ 11 : 00

座長 鴨下 重彦

基調講演 保育園におけるリスクマネジメントシステムの構築にむけて…………… 7
帆足 英一 (ほあし子どものこころクリニック)

11 : 00 ~ 12 : 00

座長 和田 紀之

講演 1 事故が発生した際の法律的な知識と対応…………… 23
寺町 東子 (東京希望法律事務所 弁護士・社会福祉士)

— 昼 食 休 憩 —

13 : 00 ~ 14 : 20

座長 遠藤 郁夫

講演 2 保育所における感染症リスクへの対策と対応…………… 27
岡部 信彦 (国立感染症研究所感染症情報センター センター長)
指定発言 (保育現場より)
正木 夕子 (亀戸こころ保育園 保育士)
白井 圭子 (杉並区立永福北保育園 看護師)

14 : 20 ~ 15 : 40

座長 並木 由美江

講演 3 食事アレルギーリスクへの対策と対応…………… 37
海老澤元宏 (国立相模原病院アレルギー性疾患研究部長)
指定発言 (保育現場より)
石川美智子 (船堀中央保育園 主任保育士)
堺 真由美 (杉並区 上水保育園 看護師)

15 : 45 ~ 16 : 00 閉会式

(敬称略)